

今は未来のためにある

一人一人が主人公 ~規律を守り、全力で挑戦し、高め合える仲間たち~

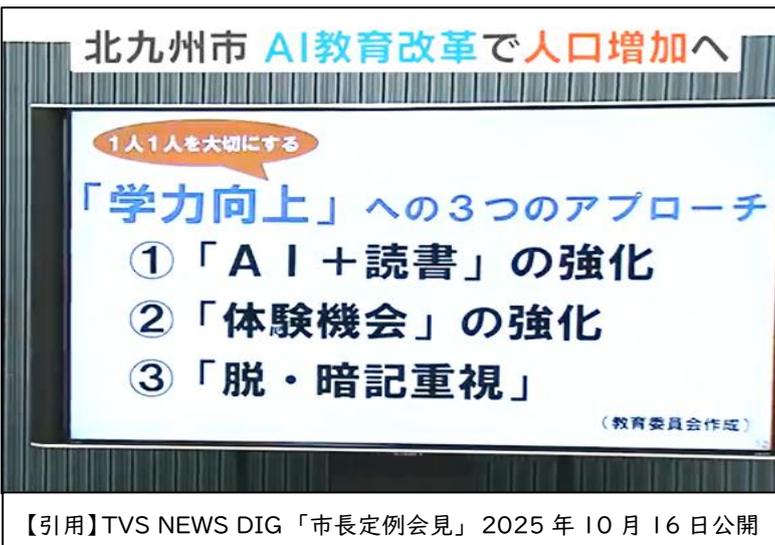
No.36 令和8年1月22日 発行者;校長 小倉 大二

【学校教育目標】

校訓「誠実・勤勉・礼儀」に則り、
思いやりの心を持ち、
新たな価値創造に挑戦する中で、
母校への誇りをはぐくむ生徒の育成

今後の北九州市の教育の動向

昨年、武内和久北九州市市長が10月の定例会見で市の人口減少の現状について説明する際、「北九州市がさらに飛躍していくために学力向上が重要テーマ。一人一人を大切にす



増加につなげていく方針が示されました。

そして、12月末に、市長と北九州市立学校の全ての校長との会合が開かれ、提言についての説明がなされました。そこで、示された「学力向上」に向けての今後の北九州市の教育の主な動向について紹介します。

○ 家庭学習の充実

全国に20ある政令指定都市の中で、他都市に比べ北九州市は、家庭での学習時間が短いことが全国学力・学習状況調査の結果、明らかになっています。児童生徒個々が家庭での学習の時間を確保し、自主学習を充実させることが、本市の課題となっています。

○ 「AI+読書」の強化

学力向上 AI型ドリルアプリを導入することで、個々の学力に応じた自主学習を展開するとともに、AI学習を進めるにあたり、その基礎となる読解力（文章を読んでその内容を理解し、解釈する力）を読書を通してつけることを目指します。

このことを受け、松ヶ江中学校では、AI型ドリル「キュービナ」をいち早く取り入れ、電子図書館の利用の推進、そして、学級文庫の充実と貸し出し等の読書活動の充実を図る取組も始めています。

「学力向上」は、お子様の進学先の選択肢を広げるとともに、行く行くは就職先等、未来の選択肢を増やしていくこと、つまり、人生の可能性を広げることにつながります。ぜひ、ご家庭でも、家庭学習として自主的に「AI型ドリルキュービナ」や「読書」の時間をとるよう、お声掛けください。

「エコキャップ・ウイング活動」 終了のお知らせ

今まで、ペットボトルキャップのご寄付をありがとうございました

本校では令和5年度の文化学習発表会から、生徒会企画として「エコキャップ・ウイング活動」に取り組んできましたが、昨年末をもって、この活動を終了することになりました。

というのも、ペットボトルキャップを受け取っていただく窓口業者が、昨今、減ってきている状況で、ペットボトルキャップを受け取っていただく窓口業者を探す中、ペットボトルキャップを集めてできる収益金(ワクチン代)よりも、窓口業者に送る送料の方が高くなるという状況になっているためです。そのため、昨年12月までの分をもって、「エコキャップ・ウイング活動」を終了するとともに、ペットボトルキャップの回収を終えることになりました。

保護者をはじめ、地域の方々につきましては、今まで本当にご協力をありがとうございました。

なお、今後、学校にペットボトルキャップを持ってきていただいても、行き場がありませんので、持って帰っていただくこととなります。
ご了承ください。

2年生 マナー講座

1月20日(火)の6校時に、2年生小倉商業高等学校の先生をお招きし、「マナー講座」を実施しました。

この「マナー講座」では、接客時に気を付けること(礼の仕方、しぐさ等)につ

いて詳しく学びました。例えば、多くの企業では、お礼を言う際、先に「ありがとうございました」の言葉を言った後にお辞儀すること、また、お辞儀は「1で頭を下げ、2・3で止まり、4・5・6で上げる」と、とても相手に与える印象がよくなること等のビジネスマナーについて、実際にその動きを試しながらその良さや効果について学びました。

2年生は2月4日(水)、5日(木)の2日間、職場体験学習(校外学習)を実施します。近隣のお店や工場、幼稚園や小学校等をはじめとする公共機関に行き、2日間の職場体験を行います。ぜひ、マナー講座での学びが職場体験学習に生かされればよいと思います。

